

2022年4月26日(火) 13時頃～
荻窪地域区民センター協議会 第1・2集会室

2022(令和4)年度4月委員会

1. 報告

1. 会長：会長・局長会(6/24)について
2. 総務部：総会(4/26)について
3. 地域交流部：センター祭進捗状況について
4. 事業企画部：事業企画部事業計画、さいえんす縁日、講座七館連絡会議事録について
5. 広報部：わたしのおぎくぼ、協議会の行事・イベント・講座等の広報部担当について
6. 道の愛称 p：
7. 荻窪の記憶 p：荻窪の記憶IV分冊「清水・桃井・今川の歴史」について
8. こみゆに亭 p：
9. 事務局：R4部門別予算、R4年度年間予定表、委員名簿について
10. その他：

2. 協議

1. (会長)
2. (総務)
3. (地交)
4. (事企)
5. (広報)
6. (事務局)

3. 事務局から

4. その他

- 配布資料
1. 2022(R4)5月、6月予定表
 2. (会長)4月役員会記録
 3. (会長)会長・局長会議テーマ変遷
 4. (地交)センター祭(6/4.5)進捗状況
 5. (事企)事業企画部事業計画
 6. (事企)さいえんす縁日(7/31)
 7. (事企)講座運営部七館連絡会議事録
 8. (広報)わたしのおぎくぼ No.357
 9. (広報)協議会の行事・イベント・講座等の広報部担当
 10. (事務局)R4年度部門別予算
 11. (事務局)委員名簿(0426)
 12. (事務局)R4年度年間予定表

2022年5月予定

資料工

	午前	昼休み	午後
1日			
2月			
3火	憲法記念日		
4水	みどりの日		
5木	こどもの日		
6金			
7土			
8日			
9月	(休館日)		
10火	部会10:00～ 第1・2集会室		
11水			
12木			
13金			
14土	<事業企画部> 菊野 「野外講座」武蔵野の面影を探して 講師：松井和男 10:00～12:00		
15日			
16月			
17火	部会10:00～ 第1・2集会室 ◎「区広報紙」7/15号原稿事務局へ切 <地域交流部> 萬 11:00～ 七夕祭実行委員会 第1・2集会室		
18水			<事業企画部> 染谷 読書会 最高の短編小説を読む 1/4 講師：生田美秋 13:30～15:30 第4・5集会室
19木			
20金	(館内整理日)		
21土			
22日			
23月	(休館日)		
24火	部会10:00～ 第1・2集会室 「区広報紙」6/15号校正日		<総務部> 大矢 役員会 13:00～、打合せ室
25水			<事業企画部> 染谷 読書会 最高の短編小説を読む 2/4 講師：生田美秋 13:30～15:30 第4・5集会室
26木			
27金			
28土			<事業企画部> 熊谷・香取 季節の草花の寄せ植え 講師：吉野華恵 13:30～15:00 工芸室
29日			
30月			
31火	部会10:00～ 第1・2集会室 広報紙「わたしのおぎくぼ」No. 357 6月7月号発行・配布		<総務部> 大矢 委員会 13:00～、第1・2集会室
	午前	昼休み	午後

2022年6月予定

	午前	昼休み	午後
1 水			
2 木			
3 金			
4 土	<地域交流部>萬 センター祭 前日準備 全館		
5 日	<地域交流部>萬 センター祭 全館		
6 月			
7 火	部会10:00～	第1・2集会室	
8 水			<事業企画部>染谷 読書会 最高の短編小説を読む 3/4 講師：生田美秋 13:30～15:30 第4・5集会室
			<事業企画部>本田 読書会 リズム&ストレッチ 1/4 講師：後藤鈴香 13:30～15:30 体育室
9 木			
10 金			
11 土			
12 日			
13 月	(休館日)		
14 火	部会10:00～	第1・2集会室 ◎「区広報紙」8/15号原稿事務局へ切	
15 水			<事業企画部>染谷 読書会 最高の短編小説を読む 4/4 講師：生田美秋 13:30～15:30 第4・5集会室
			<事業企画部>本田 読書会 リズム&ストレッチ 2/4 講師：後藤鈴香 13:30～15:30 体育室
16 木			
17 金			
18 土			
19 日			
20 月	(館内整理日)		
21 火	部会10:00～	第1・2集会室	<総務部>大矢 役員会 13:00～、打合せ室
22 水			<事業企画部>本田 読書会 リズム&ストレッチ 3/4 講師：後藤鈴香 13:30～15:30 体育室
23 木	◎「区広報紙」7/15号校正日		
24 金			<総務部>大矢 会長会 15:30～、第1・2集会室
25 土			
26 日			
27 月	(休館日)		
28 火	部会10:00～	第1・2集会室	<総務部>大矢 委員会 13:00～、第1・2集会室
29 水			<事業企画部>本田 読書会 リズム&ストレッチ 4/4 講師：後藤鈴香 13:30～15:30 体育室
30 木			
	午前	昼休み	午後

2022（令和4）年度4月役員会記録

資料 2

日時：2022年4月19日（火）15時～17時30分

場所：打合せ室

出席者：茂木会長（記録）、萬副会長・地域交流部長、惠羅副会長・事業企画部長、大矢総務部長、横尾広報部長、吉川事務局長、岩井事務局員、鈴木事務局員；桑山会計監事

- 配布資料
1. 2022（R4）5月、6月予定表
 2. （会長） 会長・局長会議テーマ変遷
 3. （総務） 総会（4/26）役割分担、シナリオ、レイアウト図
 4. （地交） センター祭（6/4.5）進捗状況について
 5. （事企） 事業企画部事業計画、さいえんす縁日（7/31）について
 - 6-1（広報） わたしのおぎくぼ No.357 について
 - 6-2（広報） 協議会ホームページについて
 - 7-1（事務局） 令和4年度部門別予算（修正）
 - 7-2（事務局） R4年度年間予定表
 - 7-3（事務局） 委員名簿（0401）

1. 報告・調整

1-1. 会長：会長・局長会（6/24）について

荻窪が幹事になるのは、令和2年8月以来のこと。この間の会長・局長会での主要話題は、①コロナ禍の下での協議会運営と②受講者向け受付システムの進展、③協議会委員のなり手不足問題、そして③令和2年度に区より建議の協議会のあり方論と複数のセンター施設が改装・移転を迎えるところから、指定管理者活用如何というテーマ。6月のテーマ案として、協議会の目的・役割と指定管理者制度の運用について、センター整備の進展、事業の実態を踏まえて、各協議会、本当にどんな状況、考え方をしているかをまとめた。

1-2. 総務部：総会については、本日のリハーサルを受けて、チェック点など確認。今回、機材上の問題は発生せず。本番を待つばかり。

1-3. 地域交流部：センター祭の進捗状況報告とコロナ不測の事態への対応と「広報すぎなみ」掲載如何で議論。掲載問題については、地交部内でも意見は分かれていること、役員会内でもいろいろなコメントがあったが、最終、地交部長・会長に掲載方針を一任へ。

1-4. 事業企画部：事業企画部事業計画、さいえんす縁日について進捗状況報告。「防災フォーラム」に関しては、西荻との経緯（今年度は個別開催）、予定するテーマのポイントを染谷実行委員長から今後説明を受けることで調整。

1-5. 広報部：5月25日発行予定の「わたしのおぎくぼ」No.351の編集方針報告、ホームページの整備状況、イベント・講座での撮影担当を報告。

1-6. 道の愛称 p：

1-7. 荻窪の記憶 p：荻窪の記憶IV分冊「清水・桃井・今川の歴史」について、打ち合わせ状況報告。

1-8. こみゆに亭 p :

1-9. 事務局：令和4年度部門別予算（修正）、各部の予定事業を踏まえたものへ、R4
年度年間予定表、委員名簿について

1-10. その他：

2. 協議

各部から予定したものはなし。

3. 事務局から

4. その他

会長・局長会議主要テーマの変遷

日付	局長・会長会
平成31年度	4 局長会 センター協議会の見直しについての意見交換
令和元年度	5 (高井戸地域)
	6
	7 会長会 ①地域課：来年度予算②協議会委員の構成内訳③特色ある事業等の紹介④協議会の課題等について (改修・指定管理・自販機手数料・後継者)
	8 (永福和泉地域)
	11
	12 会長会 ①今後の協議会活動のあり方 (指定管理者導入後の活動内容・課題 協議会の役割 協働事業 (内容・相手) 集团事業 (運営方法・内容) 講座運営 (地域課題解決内容) 地域懇談会 (目的・内容) ②消費者センターによる出前講座
	1 (井草地域)
	2 会長会 ①区予算の事業概要 ②補助金 (内訳・留意事項など) ③障害者差別解消推進地域会議の報告 ④スケジュール
	3 (本庁)
令和2年度	4 局長会 センター協議会の見直しに係る検討について
	5 (高円寺地域)
	7
	8 会長会 ①新型コロナウイルスへの対応と今後②PC、スマホからのメール講座申込 ③広報すぎなみでの協議会のPR及び公募委員募集記事
	9 (荻窪地域) 協議会のあり方について
	11
	12 会長会 ①PC、スマホからのメール講座申込 ②広報特集号の概要 ③西荻センター概要と指定管理スタート状況
	1 (阿佐谷地域)
	2 ④コロナ下での協議会イベント実施状況
	3 ⑤委員募集状況 ⑥コロナ感染症を踏まえたイベント等の実施状況 ⑦スケジュール

- 令和3年度 **4** **局長会**
 - ①定期総会の開催方法 ②メール講座申込進捗状況 ③委員活動費支給基準の見直し ④押印の省略 ⑤指定管理者導入後の状況
- 5 (西荻地域)
- 6** **会長会**
 - ①コロナ下でのイベント等の実施状況 ②あり方検討に基づく事業見直しの進捗状況 ③メール講座申込進捗状況
- 7 (高井戸地域)
- 8
- 11
- 12** **会長会**
 - ①コロナ下における大規模イベント等の開催時の留意事項 ②要配慮者に対する配慮状況の情報共有 ③メール講座申込進捗状況
- 1 (永福和泉地域)
- 2** **会長会**
 - ①区予算の事業概要 ②補助金(内訳・留意事項など) ③コロナ下における大規模イベント等の開催時の留意事項
- 3 (本庁)
- 4
- 令和4年度
- 5
- 6 **会長会** (荻窪)
 - (案) 協議会の目的・役割と指定管理者制度の運用について
 - (センター整備の進展、現状を踏まえた議論を期待)
 - 施設管理
 - 協議会運営 講座・イベント
- センターの改修、新築スケジュール**
- 井草 当面なし
- 西荻 令和2年10月
- 阿佐ヶ谷 令和4年4月
- 高円寺 令和5年4月
- 永福和泉 当面なし
- 高井戸 指定管理者選定は2巡目
- 荻窪 令和5年設計開始、改修完了令和7年度

2022、センター祭り応援体制確認 (○、×)

応援よろしくお願ひします

4/5

部門	氏名	6月4日(準備)		6月5日(当日)		
		AM	PM	AM	PM	
会長	茂木	○	○	○	○	
総務部	大矢	○	○	○	○	
	船津	○	○	○	○	*要確認
	杉原	×	×	○	○	
監事	伊藤	○	○	○	○	*流動性あり
	桑山	○	×	×	×	
地交部	萬	○	○	○	○	
	影山	○	○	○	○	
	杉浦	○	○	○	○	
	上田	○	○	○	○	
	小野	○	○	○	○	
	川村	○	○	○	○	
事業企画	惠羅	○	○	○	○	
	染谷	○	○	○	○	
	本田	○	○	○	○	
	熊谷	○	○	○	○	
	堀川	×	×	×	×	*講師仕事
	香取	○	○	○	○	
	菊野	○	○	○	○	
	弘中	○	○	○	○	
広報	横尾	○	○	○	○	
	松崎	○	○	○	○	
	西村	○	○	△	△	*調整中
	伊藤	○	○	○	○	

6/4は10:00集合(地交部は9:00) 6/5は9:00集合(地交部8:30)

午前午後通し応援は昼食を用意します

(個人情報有り、要注意)

時間割進行表

団体名	演技等	センター担当	出演時間	出演時間 (ノーラン節欠場の場合)	控室	使用時間
1 和太鼓龍 株・アクティブラフア	子供中心の太鼓実演	影山	10:30~11:00	10:30~11:00	音楽室	〇ー11:30
2 ソーラン節 荻窪小学校	小学生による踊り	小野	11:10~11:30	(日本舞踊 ?)	第1和室	〇ー12:00
3 郷土芸能 大宮前郷土芸能保存会	検討中	小野	11:40~12:10	11:10~11:40	第4和室	〇ー12:30
お昼						
4 杉並江戸落語研究会 高円寺で落語を愛する会	子ども1 大人1の 江戸落語	部長	13:00~13:30	昼	第2和室	12:00~14:00
5 出前講座 消費者センター	トラブルになりがちな 手口・事例寸劇で (レスキューサービス)	小野	13:40~14:00		音楽室	12:00~14:30
6 日本舞踊 わかくさ会	大人と子供の 日本舞踊	杉浦	14:20~14:50	昼	第1和室	13:30~15:30
7 ファンカ・ヒップ・ダンス (ヒップホップダンス)	20名の子供の ダンス	杉浦	15:00~15:20		第4和室	14:30~15:40
			終了			

2022-4-12版

2F No.1

(個人情報有り、要注意)

2022・6・5

場所	団体名	実施内容	色摩 翔	センター担当	備考1:人数等	備考2:準備
1集	プラネタリウム 社会教育センター	天文講座	色摩 翔	部長	事前申込制 WEB申込と往復ハガキ併用 会場の広さで人数を決める。	打合せ日 4/20 10:00 机/椅子/三脚-業者使用。
4集	荻窪消防署 西荻出張所	模擬消火	所長倉住 横山/小泉	小野	大人4名、応援最低2名、 出場時間 09:30~15:00、	長机2, 椅子4~5, 消毒 液, 布, 駐車場必要、 応援内容(人整理、消毒、充 填作業)、的場製作、
2集	東京似顔絵倶楽部	似顔絵(有料)	丸山 登	上田	大人2名、 室内見取り図有り。	長机2, 椅子10, 大パネル1, (見本用)
5集	骨密度・肌年齢測定 (株)フアーマ未来、地域医療連携室	骨密度・肌年齢測定	代表 東 担当 平林	部長	大人4名、誘導員2名? 昼休み1時間。	長机3, 椅子6, 客椅子 15?, 延長コード、
7集	ステンドグラス コスモス	展示	佐々木	部長	大人8名、 ピクチャーステック10,子エー ン6, S字金具10	椅子3, 延長コード5, 長机1, パントリー-2,
工芸室	エネルギー体験 杉並エネルギー協会	発電体験、 アンケート等	代表/市橋 樋口蓉子	影山	大人:5名 省エネ相談、発電体験キット	長机6, 椅子10, パネル1,
"	食問題・栄養相談 杉並栄養と食の会	パネル展示、 栄養相談	代表小島 智栄子	上田	大人4名、	長机2, 椅子6, パネル(100×105)4,
"	マイバッグ推進連絡会 杉並区環境課	マイバックプレゼント パネル展示	坂上、星、	上田	大人5名、	長机6, 椅子8, パネルボード3,
廊下	フォトクラブみずほ	祭りの写真展示	大矢	部長	写真5 (四つ切り)	ピクチャーレールブック5,
"	白州写真クラブ	"	石井/森	部長	大人2名、お祭写真5~7,	フック、釣りワイヤー、6点
"	自然と動物を考える市民会議	かわいい動物写真	渡辺	部長	参加: ?	写真5枚
6集	消費者センターパネル展示	パネル展示	中上 なかじょう	小野	大人5名程度「消費生活 展」 6/4午後センター入り、 6/516:00以降片付け、	パネルボード7枚、机6, 椅 子10, 遮蔽版3, 駐車場必要、

その他場所 No.2

2022・6・5

(個人情報有り、要注意)

	団体名	内容	センター		備考1	備考2
			担当			
1F裏(南側) 苗木配布	杉並区都市整備部 みどり公園課	苗木配布150本	事務局		搬入日:6月3日(金)	外、裏庭
駐輪場整備	杉並シルバー人材センター	駐輪場整理	上田			駐車場、裏口、
駐車場借用	山梨中央銀行荻窪支店	駐車場借用	上田		菓子折り必要	支店駐車場
1Fエントランス 杉並産野菜直 売	JA東京中央	野菜直売	志賀主任 /小野実	部長/影山	打合せ日 4/13 11:00	
準備、片付け 重量物運搬	ドンマイ工房	準備、片付け 重量物運搬	安住	部長/影山	打合せ日 4/20 11:30	

令和4年度 事業企画部(CC含む)予算 2022.4.12

講座名	協働	担当	目的	日程(未定・前年度)	単位数	講師名	補助講師	講師謝礼	材料など	委員延人数	委員活動費
1 野外講座「武蔵野の面影を探して」	◎	菊野	③④	5月14日	1	松井和男	0	10,000		3	4,500
2 最高の短編小説を読む		染谷	③	5月18、25日、6月8、15日(水)	4	生田美秋	0	40,000	6,000	12	18,000
3 季節の草花の寄せ植え(洋風)		菊野・栗原	③	5月28日(土)	1	吉野華恵	0	10,000	0	3	4,500
4 リズム&ストレッチ		本田	③	6/8、15、22、29(水)	4	後藤鈴香	1	60,000		12	18,000
5 善福寺池の四季/第1回初夏-水辺の植物	◎	弘中		6/16、10/6、1/12、(4/21)	3	星野敏延	2	60,000		9	13,500
6 さいえんす曜日	◎	栗原	②④	7月31日	1			210,000	35,000	40	60,000
7 インドネシアを楽しもう!	◎	熊谷		8月6日	1		1	15,000	20,000	8	12,000
8 近・現代史関連講座		染谷	③	8月(不開催)	1	山田朗	0	10,000		3	4,500
9 コロナ禍の発展途上国の現状→インドネシア関連		栗原	①③	7、8月? 9月26日(日)	1	林 薫	0	10,000		3	4,500
10 ハーモニ-を楽しむヴォイストレーニング		本田	③④	8/3、10、17、24(水)	4	安藤操	1	60,000		12	18,000
11 弦楽合奏を聴こう	◎	菊野	③④	未定(秋)	1	朝川慎一	0	40,000		3	4,500
12 初心者のための自分の一句を残しましょう		本田	③④	9月17、24、10月1、8日(土)	4	野崎海芋	0	40,000	2,000	12	18,000
13 正しく学ぼう! ラジオ体操→7月?	◎	栗原	③④	9~11月	2	餘立和子	1	30,000		6	9,000
14 講座「アメリカは夫婦愛から始まる」		菊野		9月15日	1	渡辺信二	0	10,000		3	4,500
15 いきいき朗読教室(天沼区民集会所)		染谷	③④	10月6、13、20、27日(木)	4	岡藤子	0	40,000	6,000	12	18,000
16 講座「与謝野晶子と源氏物語」		菊野		9月17日、10月1日(土)	2	神野藤昭夫	0	20,000		6	9,000
17 災害情報で命を守る		栗原	①③	11月7日(日)	1	田中淳	0	10,000		3	4,500
18 荻窪健康サロン	◎	菊野・栗原	①②	11月27日(土)	1	柳 沢	0	0		3	4,500
19 秋を楽しむ木の木工教室	◎	染谷	②	11月27日(日)?	1	山室京子	3	25,000	5,000	3	4,500
20 背骨を整えよう! 腰痛スッキリ体操	◎	熊谷	②	12月3、10、17日(金)	3	高橋晃史	2	60,000		9	13,500
21 クラシック音楽関連企画		堀川	③④	1月 不開催	1	ひらやす	0	20,000		3	4,500
22 道の愛務プロジェクト・救護の記憶プロジェクト	◎	菊野	③④	?	1			0	0	0	0
23 講話出前授業(天沼小)	◎	堀川・本田	②③	7月4日(月)13:35~	1	神山山縁	0	20,000	5,000	8	12,000
24 講話鑑賞会	◎	堀川・本田	②③	8月13日(土)	1	神山山縁	1	60,000	5,000	8	12,000
25 防災フォーラム-障得者と考える地域防災	◎	栗原・弘中	①②	10月23日(日)	1			140,000	40,000	20	30,000
26 荻窪寄席	◎	染谷	②③	12月11日(日)	1	金原幸馬五	2	80,000	50,000	9	13,500
27 フランス料理講座		堀川		11月	1	天下井廉人	3	25,000		3	4,500
28 大人のワイン講座 4回講座		堀川		11/24、12/1、8、15(木)	4	上田紀子	0	40,000		12	18,000
								100,000	0	30	45,000
学級講座費 計					47			495,000	182,000	309	211,500
◎協働事業費 計					22			750,000	105,000	258	175,500
七館会議(事業企画部)				3月11日	1					2	3,000
合計					70			1,245,000	287,000	569	853,500

◎協働事業費 ※実行委員:6/5センターまつり(熊谷)、9/24、25アート展(弘中)、10/30マルシェエ(香取)、10/23防災フォーラム(弘中)、11/5音楽祭(香取)、2/26本天沼まつり(本田)

※活動の目的 ①地域課題解決 ②地域の団体とのネットワーク ③地域活性化 ④ふれあいと交流

さいえんす縁日2022/7/31 出展表 (ver.4/19)

階	プログラム	責任者	会場	定員	時間×回数
2階	1 化学ペン教室	くらりか・本杉	1, 2集	25	1×3
	2 お魚キャチャー	だがしや楽校・佐々木	工芸室	10	1×3
	3 (日時計を作ろう)	(サンダイヤルカフェ・小野)	1,2和室	20	1×3
	4 月齢早見盤づくり	だがしや楽校・原田	3和室	10	1×3
	5 こっば屋さんで木工	だがしや楽校・岡田	6集	5	縁日
6 (自然と遊ぼう)	(すぎなみシェアリングネイチャーの会・小野)	4, 5集	20	0.5×6 (縁日)	
B2	7 竹とんぼ作り	どこ竹@竹とんぼ教室・中村	工芸室 体育室	12	1×3
1階	8 紙ひこうき大会	協議会・染谷	体育室	15	縁日
	9 昆虫はおいしい?!	昆虫食・遠山	談話コーナー	5	縁日
	10 缶バッジをつくろう	協議会・松崎		10	縁日
	11 ミウラ折り	0B・手代木		5	縁日
	12 ポップコーンでミニ爆発だ!	だがしや楽校・檜枝	玄関ホール		縁日
		出店者控室	2F 3集		
		来場者休憩室	2F 7集		
	あかちやん休憩室	2F 4和室			

<時間割>

階	No	プログラム	会場		開講時間				備考
			室名	実施定員	第1回	第2回	第3回	回数	
2階	1	化学ペン教室	1・2集	25	13:05~13:55	14:05~14:55	15:05~15:55	3	
	2	お魚キャチャー	工芸室	8				3	
	3	日時計を作ろう	3和室	10				3	
	4	月齢早見盤づくり	1和室	10				3	
	5	木っ端屋さんで木工	4・5集	5	13:00~13:25 13:30~13:55	14:00~14:25 14:30~14:55	15:00~15:25 15:30~15:55	6	縁日形式
	6	(自然と遊ぼう)	4・6集	20	13:00~13:25 13:30~13:55	14:00~14:25 14:30~14:55	15:00~15:25 15:30~15:55	6	縁日形式
	B2	7	竹とんぼ作り	工芸室	12	13:00~13:35	14:00~14:35	15:0~15:35	3
体育室				12	13:40~13:55	14:40~14:55	15:40~15:55		
1階	9	昆虫はおいしい?!	談話室	5	13:00~13:25 13:30~13:55	14:00~14:25 14:30~14:55	15:00~15:25 15:30~15:55		縁日形式
	11	ミウラ折り		4	13:00~13:25 13:30~13:55	14:00~14:25 14:30~14:55	15:00~15:25 15:30~15:55	6	縁日形式

*縁日形式の時間割は入れ替えの目安

講座運営部七館連絡会議事録【修正版】

日時	令和4年3月11日(金)
場所	高円寺中央会議室
出席者 (敬称省略)	【井草】内田・斎藤・前田 【荻窪】恵羅・堀川 【永福和泉】安藤・植木・前田 【阿佐谷】大友・須永 【高井戸】細渕・白木・田中 【西荻】八坂・石原・外川 【高円寺】三木・野村・松村・羽田・和田・寺川 【挨拶・高円寺】毛塚・河俣
内容 の 概 要	<p>・各館の自己紹介</p> <p>【西荻】講座運営部の所属は4名。昨年は学級講座4回、特別講座1回、協働講座2回を開催した。センターの改装やコロナの影響でなかなか事業がすすめられなかった。西荻で重要なのは、魅力のある講座にするため、個人の想いも組み入れて企画を決めてから講師を探している。また、区の機関と企画をした(郷土博物館・スポーツ財団)ほか、3年前に好評だったスマホ講座を開催。企画によっては集客に苦勞する場合もあった。この会議で講座テーマごとの企画の方法と適した講師のを見つけ方を伺いたい。</p> <p>【高円寺】企画に苦勞されているとのことですが、好評だったものを来年にすることはしないのか？</p> <p>【西荻】スマホ講座が好評でしたので、今年も開催予定。区政90周年の関係の郷土史の企画もある。</p> <p>【高井戸】おおよそ5~6名の運営している。不特定多数が参加する講座はできないので全て往復はがきにした。高井戸こども祭りでアンケート。応募方法は、町にあるポスターやたて看板を見た方が一番多く、次に、口コミ・友人に聞いて、HP見て応募した方はいなかった。どんな講座に興味があるかについては、親子一緒に催し40%、次いでスポーツ・体を動かす企画や料理などだった。</p> <p>【高円寺】高円寺のHPからの申し込みは、始めは少なかったが、今では60歳代、70歳代申込者も増えている。周知が進めば今後増えてくるのではないかと。</p> <p>【阿佐谷】こどもイベント部と講座運営部併せて9名になった。ジャンルよりも人がより多く集まる企画を重視している。協働事業で高齢者問題を取り上げた。子ども科学で遊ぶには、30代40代の保護者は往復はがきを知らない方もいる。HP申込者がハガキの2倍ほど多い。クラシック音楽講座は半数がネット申込みだった。インターネット申込は令和3年9月より開始している。</p> <p>【永福和泉】7名在籍。今まで先輩に頼り切りだったので、始めは困ることが多かった。そこで阿佐谷より古典の企画の講師を紹介していただいた。今年は、全16講座開催、企画内容が偏らないようバランスに気を使った。(ネタ探しに)コミフラ永福を見学時に知った講師に電話でアポイントをいただき歴史講座を開催した。よい講師なので切り口を変えて今後も1年に1,2回開催してもらう予定。</p> <p>【荻窪】23企画を開催した。現在は8名在籍。企画のほとんどが継続講座。ただ参加者も同じリピーターが増えてしまうのが悩み。講座のジャンルは分かれるよう文化、時事などにも気をつけている。任期途中で協議会に入ったので、例外的に前の期の委員数名</p>

に残ってもらった。企画のマンネリ化が課題だが、飛び込み企画もある、5件の提案のうち2件を開催した。

【井草】 昨年は講座を中止したが、今年は開催している。3人が3年目で残ったが、任期交代時に新たに6人が加入し全部で9人になり多すぎて始めは収集つかなかった。事業の柱は、スポーツと海外関係。スポーツは妙正寺体育館と協働して3か月に一度のペースで事業が継続できている。昨年12月におもちやの病院も再開した。年間40回の講座を開催。ポスターは貼っていない。ネット申込は令和3年4月から開始している。申し込みの7割はネットから。事務局より趣味的なものはやらないと言われていたが、協議会の企画に参加したことをきっかけに、講師個人の教室に通うきっかけになったりして良い面もあると考えている。(他の協議会からも賛同意見有り)

～ 途中休憩 ～

【高円寺】 8名在籍だが実際関わっているのは6～7名で運営している。学級の文化講座3回、運動系3回、講演会1回ほかに協働事業と集団事業がある。高井戸も開催しているが、高円寺は杉並能楽堂での公演を初めて開催し評判が良いので来年も企画する。今年度はコロナとセシオン改修の影響が大きい。セシオンがないので募集人数が少なくなるため、講座を午前と午後で集会室を変えて2回開催してたくさんの人が参加できるようにしている。

～一分間の黙禱捧げる～

・全体の質疑について

① 対象年齢

- ・講座の対象年齢を企画するときはどう考えているか。
- ・交流会館を窓に講座を企画している。講座運営部以外の人に企画を紹介してもらうこともある。
- ・アンケートを毎回取っている。
- ・小学校に全戸配布している。
- ・こども対象の講座は、分かりやすいように表記している。
- ・こども、親子対象企画に注力をする。
- ・対象年齢は考えていない、曜日を考えているが全体的に高齢者参加率が高い

② 宣伝方法はどのようにしている

- ・広報すぎなみを見て参加する人が一番多い
- ・協議会HPで区の広報が出る前早めに講座を掲載している。
- ・チラシを作って町会掲示板に貼ってもらうよう依頼している
- ・区の掲示板を見てくる人はほとんどいない。
- ・HP申込により他区からの申し込みが増えた。
- ・QRコードは簡単に作れるのでつけた方がよい

③ 指定管理業者と協働するには

- ・ 娯楽は指定管理会社がやるようになった。協議会が映画や趣味的なものをやらなくなった。
- ・ 指定管理業者から趣味的なものはやめてほしいと言われている。
- ・ 業者に講座内容の伺いをたてて確認することで、文化系、運動系に切り替えることがある
- ・ 指定管理業者から制限を受けているわけではない。

【まとめ】

それぞれの協議会の課題である講師や講義の内容は七館で紹介しあってもよいのではないだろうか。実際、高円寺の講座でも申込者は井荻や下高井戸まで杉並区全域である。また、後半の話し合いは、3つの議題について各館活発に意見を交換するようになり有意義な話し合いができた。

発行: 荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128
ホームページ <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28~1/4
本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28~1/4

センター祭が戻ってきました！ みんなで一緒に？ 第44回 おぎくぼセンター祭

2022年6月5日(日)午前10時～午後4時

中止・延期または内容が変更になる場合があります。ホームページなどで確認してください。
荻窪地域区民センター協議会 ☎03-3398-9127、HP: <https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>

苗木配布：午前10時10分より
先着150本
「苗木で基金」
にご協力をお願いします

主婦に大人気！
杉並新鮮野菜
売り切れ次第終了
買い物袋を持参下さい

事前申込制
地球を離れて宇宙を探索してみよう！
仮想宇宙空間
シミュレーション
※日程上申込みは5月22日に締切りしました

●舞台プログラム

演目	
午前	和太鼓
	舞踊ソーラン節
	神楽・囃子
午後	落語
	出前講座
	日本舞踊 ヒップ・ホップ・ダンス

●体験・展示

似顔絵(有料)	ステンドグラス
模擬消火	パネル展示
骨密度・肌年齢測定	マイバッグプレゼン
食問題・栄養相談	ントなど
発電体験など	かわいい動物写真
花販売	祭の写真展示

※出演者名・出展者名は紙面の都合上記載しておりません。悪しからず、ご了承ください。

お願い

- ☆飲食はできません
- ☆マスク着用 ☆検温
- ☆手・指の消毒
- ☆お名前・連絡先の記入
- ☆必要な方は水筒持参
- ・ソーシャルディスタンスにご協力をお願いします。

会場：荻窪地域区民センター 主催：荻窪地域区民センター協議会

これからのスケジュール

6月

5日①「おぎくぼセンター祭」

8日・15日・22日・29日②

「リズム&ストレッチ」講師：後藤節香

6月16日③武蔵野の自然探訪

「善福寺池の四季」第1回④於：善福寺公園
講師：星野義信 星野順子

7月

4日⑤「読談出前授業(天沼小)」
講師：神田山縁

12日⑥ 広報紙「わたしのおぎくぼ」
No.358 8月・9月号発行

31日⑦「さいえんす緑日」

8月

3日・10日・17日・24日⑧
「ハイマニ」を楽しむヴォイストレーニング
講師：安藤操

6日⑨イベント「インドネシアを楽しく」
出演：神田山縁・一龍舞員奈

9月

15日⑩アメリカ文学鑑賞
「アメリカは夫婦愛から始まる」
講師：渡辺信二

17日・24日・10月1日・8日⑪
「初心者のための自分の一句を残しましょう」
講師：野崎海宇

17日・10月1日・⑫

「与謝野晶子と源氏物語」
講師：神野藤昭夫

24日⑬・25日⑭「アート展」

27日⑮ 広報紙「わたしのおぎくぼ」
No.359 10月・11月号発行

※コロナ禍のため日程が流動的です。HPにて最新情報
ご確認ください。

※イベント・講座等は変更(中止)の可能性があります。
※会場が変更されている場合は、会場は荻窪地域
区民センターです。

※お問い合わせ先 ●事業企画課 ●広報交流課
●広報部 ●庶務課



地域の定時制高校としてのニーズに応える

東京都立荻窪高等学校



4

荻窪高校の馬飼野光一(まかいのこういち)校長、延味道都(えんみちと)副校長に取材しました。

★概要

荻窪高校の前身は 1935 年に開校した東京市杉並高等家政女学校で、戦後東京都立荻窪高校に移行しましたが、2007 年に全日制を廃止し、現在は定時制(朝昼夜の三部制単位制)・普通科のみの都立高校です。在学期間は 4 年が標準です。生徒数は 508 名(2022 年 4 月時点)、クラス数は一学年 8 組×4 年の合計 32 クラスです。荻窪駅南口から徒歩 5 分の市街地に立地しています。

★荻窪高校ってどんな学校?

荻窪高校の最大の特徴は昼夜間定時制(朝昼夜の三部制)です。全日制の高校は授業数が 1 日 6 時間で通常 3 年で卒業するのにに対し、三部制の荻窪高校は授業数が 1 日 4 時間なので 4 年での卒業が標準となります。また所定の単位を卒業までに取得する単位制を採用しているので、年次毎の進級・落第はありません。

荻窪高校ではこれまで、他部の授業も選択することにより、3 年間で卒業することができました。今年度(2022 年度)の入学生からは他部選択だけでは 3 年での卒業はできなくなります。校外学修により 3 年での卒業の道もありますが、4 年での卒業が基本となります。これは、全生徒にじっくりと基礎基本を身につけてもらうため、学び直しも含めた学習の機会を充実させるためです。この大きな制度変更には不安もありましたが、今年度の入学者数は昨年度並みとなりました。

学校生活の華となる部活動は、仲間との触れ合いの貴重な場となります。バトミントン部・卓球部など複数の部活動が盛んで、全国大会や都大会などで好成績を収めています。平日は夕方 1 時間の活動に制限されているので、土日に活動する部もあります。



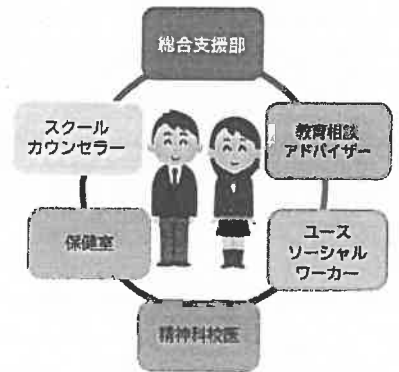
授業風景(選択科目) 茶道



部活動 バトミントン部

★充実した支援体制、地域とのつながり

荻窪高校には全都でも珍しい「総合支援部」という組織があり、生徒への支援をおこない、生徒自身では解決できない問題を含め、目の前の課題を処理しながら卒業を目指す支援をしています。スクールカウンセラー 2 名、教育相談アドバイザー 1 名、ユースソーシャルワーカー 4 名など充実した支援体制を敷き、発



充実した支援体制

達障害や外国ルーツの生徒の支援を行うなど、荻窪高校の先進的な取り組みが評価され注目されています。

生徒の中には学校近くの商店街で働いている人もおり、地域とのつながりが重要と考えています。「荻窪っていいな!」と思ってもらうためにも、昨年度から荻窪地域区民センター協議会の広報紙「わたしのおぎくぼ」の全校生徒への配布を開始し、教員全員にも読んでもらっています。生徒には地域センターなどのイベントに参加する機会を設けたいし、将来的には地域活動の参加による単位取得ができるようにしていきたいとのことです。

★校長先生の思い

荻窪高校には様々な生徒が入学してきます。支援を必要としている生徒も多くいます。そういった生徒達がきちっと学校に通って、しっかり自分の進路を決めて卒業する。長い人生、高校でつまづかないよう、微力ですが、生徒の将来を見据え、今出来ることを実行していきたいと思ひます。

東京都立荻窪高等学校

住所: 〒167-0051 杉並区荻窪 5-7-20 電話: 03-3392-6436

ホームページ: <http://www.ogikubo-h.metro.tokyo.jp>

開催案内

「インドネシアを楽しもう」

P4 講座案内と連動させる

担当: 伊藤さん

「荻窪の記憶」 こぼればなし

戦争と記憶

「荻窪の記憶」は、地域に宿る記憶を掘り起こし、後世に伝えていこうという取り組みですが、どんな土地にも、そこに暮らす人々の記憶が刻まれています。ロシアのウクライナ侵攻が始まって以来、テレビは連日、無差別攻撃によって瓦礫と化する街を映し出しています。しかし、爆撃で失われるのは、劇場や集合住宅だけではありません。そこに宿る無数の記憶も失われていくのです。人や国のアイデンティティーを支える記憶とそれを奪う戦争、廃墟と化した都市の映像を見つづけてきたことを記してみました。

「目から消えるものは、心からも消える」とは、原爆ドームの保存運動を突き動かした少女の言葉です。原爆の記憶を風化させないためには目に見える廃墟のドームが必要だと訴えたわけですが、祖国の記憶を取り戻すために戦争で破壊された中世の町並みをまるごと蘇らせた都市もあります。戦禍のウクライナから多くの難民を受け入れているポーランドの首都ワルシャワ



マリウボリの劇場 (ニュース映像より)

です。第二次大戦中、ワルシャワはナチス・ドイツによる徹底的な破壊によって、市の85パーセントが瓦礫と化しました。しかし、中世に遡る歴史をもつ旧市街は、戦後わずか3年で「壁のひび一本まで忠実」に復元されました。それを可能にしたのは、ワルシャワ工科大学建築科の教師と学生が密かに破壊前の建物を描き、隠していた3万5000枚もの図面とスケッチ、そして、「失われたものの復興は未来への責任である」と、瓦礫の山から使えるレンガを拾い集めた市民たちでした。

島国の日本と異なり、ドイツやロシアに翻弄された両国の歴史は苛烈です。ポーランドは、周辺の強国に国土を分割され百年以上も地図から姿を消した経験を持ち、ウクライナは、10世紀に遡るロシア、ベラルーシと共通のルーツをもちながら、自分の国を持つことができたのはようやく1991年のことでした。国のアイデンティティーを支えてくれる記憶には切実な意味があることと思われま

す。ウクライナからのニュース映像で印象に残ったものがありました。爆撃で母親を亡くした青年が瓦礫のなかから母親の高校卒業アルバムを見つけたというものでした。母親が大事にしていたと思われるアルバム。そこには、青年が知らなかった若き日の母親がいます。写真を見る青年の胸に去来したものは…

都市を破壊し、人命を奪い、大小無数の記憶を奪う戦争。何よりも望まれるのは一日も早いその終結です。

「荻窪の記憶」プロジェクト 松井和男

令和3年度定期総会を実施しました

4月21日(水)、荻窪地区区民センターにおいて当協議会の令和3年度の総会が開かれました。来賓の方
対策のため2部屋に分
報告と令和3年度の事
また、総会終了後
た前委員一人ひとり

松井氏コラムの下のスペースに
テキストと写真を入れる
(委員名簿はイキ)
担当西村氏



協議会の委員 (◎：部長、○：副部長) 令和4年4月26日現在

役職・所属	氏名	住所	役職・所属	氏名	住所
会長	茂木 愛一郎	天沼	地域交流部 (6名)	◎萬 靖義	荻窪
副会長	萬 靖義	荻窪		○影山 健次	宮前
	恵羅 博	荻窪		杉浦 和子	荻窪
会計監事 (2名)	伊藤 佳江	荻窪		上田 昌子	清水
	桑山 務	天沼		小野 美和子	南荻窪
(経理担当) 総務部 (3名)	◎大矢 正男	荻窪		広報部 (4名)	川村 優子
	○船津 まさ子	宮前	◎横尾 耕一		荻窪
	杉原 幸一郎	南荻窪	松崎 茂一郎		宮前
事業企画部 (センターカレッジ部兼) (8名)	◎恵羅 博	荻窪	西村 淳一		荻窪
	○本田 良夫	天沼	伊藤 久美子	南荻窪	
	染谷 貞夫	天沼	協議会の事務局員		
	香取 真実	本天沼			
	熊谷 伸成	宮前	事務局長	吉川 英一	
	堀川 秀夫	天沼	職員	岩井 智子	
菊野 一雄	荻窪	鈴木 喜代美			
弘中 義夫	荻窪				

昨年事例

本年原稿 (案) 0424 修正

「すぎなみ大人塾荻窪コース」が始まります

前回No.351 2021 5月・6月号

今回No.357 2022 5月・6月号

受講生募集!

すぎなみ大人塾荻窪コースが始まります

「新・荻窪はっけん伝」を描こう

～荻窪を聴き歩き・知らなかったことを深めよう～

地域で活動したい、仲間をつくりたい方を応援する大人塾荻窪コース。今年度は、荻窪を聴き歩き、地域の魅力あふれる方々に出会い、今まで知らなかったことを深めながら、共に活動する仲間づくりをめじます

日程:令和3年7/17、8/21、9/18、10/16、12/4

*いずれも土曜 13:30～16:30(全5回)

詳細:広報すぎなみ6月1日号をご覧ください。

*昨年度の講座(杉並区教育委員会YouTube)➡

<https://www.youtube.com/watch?v=sBJsDQwwUCg>

主催:杉並区立社会教育センター

受講生募集!

「すぎなみ大人塾荻窪コース」が始まります

～荻窪に自分の居場所・活動場所をつくろう～

大人の放課後「部活」を荻窪で始めたい皆さんを大募集!ずっと住み続けたいまち・荻窪を目指し、部活(例:子育てワイワイ部・我がまち探検部・身近なSDGs部・まちの放送部など)を立ち上げ、発表の場(文化祭)やその後の展開を目指し活動します。

日程:令和4年6/25、7/16、8/27、9/10、10/8、11/12、12/10

*いずれも土曜日 午後1時30分～4時30分(全7回)

詳細:広報すぎなみ5月15日号をご覧ください。

申し込み締切日:6月10日(金)

主催(問合せ先):杉並区立社会教育センター

☎03-3317-6621 Eメール:shakyo-c@city.suginami.lg.jp

2022年度 協議会の行事・イベント・講座等の広報部担当(写真・記事等)一覧表

月	開催日	名称	web 申込	管理 No.	締切	担当 部署	担当者	広報担当	わたおぎ 案内
4月	4/26㊥	定期総会	—	—	—	総務	大矢	西村(横尾)	—
5月	5/14㊥	野外講座「武蔵野の面影を探して」	有	A01	5/1㊥	事企	菊野	西村(松崎)	No.356
	5/18.25.6/8.15㊥	読書会 最高の短編小説を読む	有	A02	5/8㊥	事企	染谷	松崎	No.356
	5/28㊥	季節の草花の寄せ植え(洋風)	有	403	5/15㊥	事企	熊谷・香取	伊藤	No.356
6月	6/5㊥	おぎくぼセンター祭	—	—	—	地交	萬	横尾(全員)	No.356
		プラネタリウム観覧	有	A04	5/22㊥				No.357
	6/8.15.22.29㊥	リズム&ストレッチ	有	A05	5/29㊥	事企	本田	横尾	No.356
	6/16㊥(1回目)	自然探訪(善福寺池の四季)第1回	有	A06	6/7㊥	事企	弘中	西村	No.357
7月	7/4㊥13:35~	講談出前授業(天沼小)	—	—	—	事企	堀川・本田	松崎	—
	7/31㊥	さいえんす縁日	有	A07	7/17㊥	事企	恵羅	松崎	No.357
8月	8/3.10.17.24㊥	ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング	有	A08	7/17㊥	事企	本田	伊藤	No.357
	8/6㊥(10~13)	インドネシアを楽しもう	—	—	—	事企	熊谷	伊藤(+1名)	No.357
	①10-11,11半-12半	①作って遊べる工作自由研究	有	A09	7/17㊥				
	②10~12:30	②パティック制作体験	有	A10	7/17㊥				
	③10:30~12:30	③インドネシア家庭料理調理実習	有	A11	7/17㊥				
8/13㊥	講談鑑賞会	有	A12		事企	堀川・本田	伊藤	No.358	
9月	9/15㊥	文学講座「アメリカは夫婦愛から始まる」	有	A13		事企	菊野	松崎	No.358
	9/17.24.10/1.8㊥	初心者のための自分の一句を残しましょう	有	A14		事企	本田	西村	No.358
	9/17.10/1㊥	与謝野晶子と源氏物語	有	A15		事企	菊野	松崎	No.358
	9/24㊥.25㊥	アート展	—	—		地交	萬	横尾(全員)	No.358
10月	10/6㊥(2回目)	自然探訪(善福寺池の四季)第2回	有	A16		事企	弘中	西村	No.358
	10/6.13.20.27㊥	いきいき朗読教室(本天沼集会所)	有	A17		事企	染谷	松崎	No.358
	10/23㊥	防災フォーラム(荻窪単独)	—	—	—	事企	染谷・弘中		
	10/23㊥	防災フォーラム関連講座(3件?)	有						
	10/30㊥	マルシェin荻窪地域区民センター						地交	萬
11月	11/5㊥	荻窪音楽祭				地交	萬		
	11/19㊥	地域懇談会	—	—	—	総務	大矢		
	11/24.12/1.8.15㊥	大人のワイン講座				事企	堀川		
	11月	秋を楽しむ木の実工作教室				事企	染谷		
	11月	フランス料理講座				事企	堀川		
12月	12月?	荻窪の記憶V ロビー・パネル展示				PJ	菊野		
	12月(3回)	背骨を整えよう腰痛スッキリ体操				事企	熊谷		
	12/11㊥	荻窪寄席				事企	染谷		
1月	1/12㊥(3回目)	自然探訪(善福寺池の四季)第3回				事企	弘中	西村	
	1/21㊥~2/26㊥	荻窪の記憶V 郷土博物館分館展示				PJ	菊野		
2月	2/26㊥	本天沼集会所まつり				地交	萬		
4月	4/21㊥(4回目)	自然探訪(善福寺池の四季)第4回				事企	弘中	西村	
	未定	正しく学ぼう! ラジオ体操				事企	恵羅		
	未定	弦楽合奏を聴こう				事企	菊野		

令和4年度 部門別 予算(案)

令和4年4月から令和5年3月まで



040401

収入

区分	年間予算(案)			令和3年度 予算	対令和3年度 増減	3年度決算		4年度予算-3 年度決算
	補助金	自主財源	合計			補助金	自主財源	
1. 区補助金	8,672,500		8,672,500	8,759,000	△ 86,500	8,759,000	0	△ 86,500
①委員活動費補助	3,871,500		3,871,500	3,924,000	△ 52,500	3,924,000	0	△ 52,500
②事業費	4,551,000		4,551,000	4,585,000	△ 34,000	4,585,000	0	△ 34,000
③人件費			0		0	0	0	0
④事務局運営費	250,000		250,000	250,000	0	250,000	0	0
2. 諸収入		437,000	437,000	437,000	0	0	192,748	244,252
①事業参加費収入		174,000	174,000	174,000	0	0	114,500	59,500
②自動販売機手数料収入		0	0	0	0	0	0	0
③模擬店売上収入		260,000	260,000	260,000	0	0	40,600	219,400
④雑収入		3,000	3,000	3,000	0	0	37,648	△ 34,648
3. 繰入金		0	0	0	0	0	0	0
4. 繰越金		372,896	372,896	550,464	△ 177,568	0	550,464	△ 177,568
計	区補助金	8,672,500	8,672,500	8,759,000	△ 86,500	8,759,000	0	△ 86,500
	自主財源(2+3+4)		809,896	987,464	△ 177,568	0	743,212	66,684
	合計	9,482,396	9,482,396	9,746,464	△ 264,068	9,502,212		△ 19,816

収出

区分	年間予算(案)			令和3年度 予算	対令和3年度 増減	3年度決算		4年度予算-3 年度決算	
	補助金	自主財源	合計			補助金	自主財源		
1. 委員活動費	3,871,500		3,871,500	3,924,000	△ 52,500	3,556,500	0	315,000	
2. 事業費	4,551,000	419,000	4,970,000	5,082,000	△ 112,000	4,545,958	227,319	196,723	
①学級講座費 (センターカレッジ含む)	476,000	15,000	491,000	521,000	△ 30,000	483,757	0	7,243	
③集団事業費(模擬店運営費を含む。)	960,000	200,000	1,160,000	1,360,000	△ 200,000	734,131	44,360	381,509	
④地域活動事業費	10,000	0	10,000	20,000	△ 10,000	545	0	9,455	
⑤懇談会費	110,000	120,000	230,000	230,000	0	70,000	27,129	132,871	
⑥広報活動費	1,486,000	10,000	1,496,000	1,287,000	209,000	1,379,145	0	116,855	
⑦周年記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑧総会費	20,000	20,000	40,000	40,000	0	19,970	0	20,030	
⑨保険料	63,000	17,000	80,000	80,000	0	63,000	13,560	3,440	
⑩模擬店運営費	集団事業費でまとめてみることにし			0	0				
⑪事務費	416,000	0	416,000	444,000	△ 28,000	414,776	0	1,224	
⑫交通・通信費	40,000	0	40,000	40,000	0	39,650	0	350	
⑬渉外費	10,000	20,000	30,000	30,000	0	6,084	9,520	14,396	
⑭協働事業費	960,000	17,000	977,000	1,030,000	△ 53,000	1,334,900	132,750	△ 490,650	
3. 事務局運営費	250,000	0	250,000	300,000	△ 50,000	249,998	26,838	△ 26,836	
4. 委員研修費	0	100,000	100,000	100,000	0	0	29,098	70,902	
5. 繰出金	0	0	0	0	0	0	0	0	
6. 諸支出金	0	140,896	140,896	140,464	432	0	87,061	53,835	
7. 予備費	0	150,000	150,000	200,000	△ 50,000	0	0	150,000	
計	区補助金からの支出	8,672,500	8,672,500	8,759,000	△ 86,500	8,352,456		320,044	
	自主財源からの支出		809,896	987,464	△ 177,568		370,316	439,580	
	合計	8,672,500	809,896	9,482,396	9,746,464	△ 264,068	8,352,456	370,316	759,624

補助金返還額	406,544	406,544
内訳 委員活動費	367,500	
内訳 事業費	39,042	
内訳 事務局運営費	2	
令和4年度繰越金	372,896	

	補助金	自主財源	合計
委員活動費	0	-	0
事業費等 (委員活動費以外)	0	0	0
計	0	0	0